

# 荒尾市民病院建設整備基本・実施・造成設計業務 公募型プロポーザル参加表明書及び資格審査提出様式等作成要領

## 1. 業務委託概要

- (1) 業務委託名 : 荒尾市民病院建設整備基本・実施・造成設計業務
- (2) 委託者 : 荒尾市民病院
- (3) 業務委託期間 : 契約締結日から平成32年2月28日まで  
基本・実施・造成設計及び開発申請・建築確認申請を含む。なお、施工監理業務は別途契約を結ぶものとする。
- (4) 契約上限価格 : 基本・実施・造成設計業務委託料  
上限2億8800万円(消費税及び地方消費税8%含む。)  
業務委託の対象は、基本・実施・造成設計とするが、建設工事において設計意図を的確に反映させるため、業務委託の受託者と施工監理業務の随意契約を行う場合がある。
- (5) 業務委託内容 : 「荒尾市民病院建設整備基本・実施・造成設計業務要求水準書」を参照すること。

## 2. 参加表明書に添付する技術資料の内容

- (1) 参加表明書に添付する技術資料は、別添の書式に基づき作成すること。(様式1~11)
- (2) 用紙の大きさは、A4判タテ、横書き、片面印刷とする。
- (3) 「事務所の主要業務、同種主要業務実績(様式2)」に記載する同種主要業務とは以下の業務に類するものとし、同種主要業務実績については実績件数(うち1件は様式5Bも作成)を全て記載すること。なお、実績については、プロポーザル参加資格を満たす設計・監理業務実績を記載することとし、実績多数の場合は様式2を追加し、記載すること。
  - ア 主要業務としては、主として行った設計・監理業務のうち、対象施設が平成20年4月以降に竣工又は工事中の設計・監理業務とする。
  - イ 本件業務における同種主要業務とは、日本国内における平成20年4月以降に竣工又は工事中の許可病床200床以上かつ耐震構造(内1件以上は免震構造)かつ二次又は三次救急医療を実施している病院建物の設計・監理業務とする。
  - ウ 同種業務の実績のうち、救命救急センターや地域医療支援病院、災害拠点病院等の指定を受けている病院は、優先して記載すること。
- (4) 「統括責任者・主任技術者(様式3A及び3B)」に記載する業務実績の件数は5件以内とし、主要業務についてはそれぞれ1件(様式6~11のAを作成)、同種業務についてはそれぞれ2件以内(うち1件は様式6~11のBも作成)とすること。なお、同種業務実績を有しない場合は、様式6~11のBには「実績なし」と記載して提出すること。
- (5) 同種業務実績の記載に当たっては、同種主要業務実績を優先すること。

- (6) 日本国内における平成25年度から平成29年度までの過去5年間に竣工した医療法（昭和23年法律第205号）上の一般病床数200床以上の新築、増築、改築に係る病院建物の設計・監理業務実績一覧表を作成するものとする（様式不問）。一覧表には、竣工年月、工事名、発注者、許可病床数、設計・監理対象面積、総括責任者及び意匠・構造・積算・電気・機械の各主任技術者を記載すること。なお、この設計実績一覧表は二次審査時の参考資料とし、資格審査の評価対象とはしない。
- (7) 直近の建築士法（昭和25年法律第202号）第23条の規定に基づく一級建築士事務所登録及び登録通知書の写しを添付すること。なお、提出者によっては、参加表明書提出後、設計・工事監理業務を10年以上継続していることが確認できる資料の提出を依頼することがある。

### 3. 参加表明書の提出

- (1) 参加表明書の提出は以下による。

ア 提出部数：10部

※1部は、社名を入れ押印し、片面印刷とする。他9部は、社名（押印不要）を入れたもので、片面印刷とする。すべての提出書類はクリップ止めとする。

※写真はカラーコピーとしてもよい。

イ 期間：平成30年7月17日（火）～8月2日（木）

土曜、日曜及び祝日を除く。

10時00分～17時00分（12時00分～13時00分除く。）

ウ 提出場所

所在地：〒864-0041 熊本県荒尾市荒尾2600番地

施設名：荒尾市民病院

担当者：病院建設室

TEL：0968-63-1115（内549）

エ 提出方法：持参及び郵送すること。

① 持参する場合は、あらかじめ電話により持参時間を連絡すること。

- (2) その他

ア 要求された内容以外の書類、図面等については受理しない。

イ 提出された技術資料は、返却しない。

### 4. その他

- (1) FAXによる提出は、受理しない。

- (2) 選定されなかった参加表明書の返却を希望する場合は、提出時にその旨を申し出ること。